

キャンパス・アジア長期留学 2019 年秋募集要項 ～2020 年春/秋出発プログラム～ 早稲田大学 留学センター

(2019 年 8 月 20 日最終更新)

◆目 次◆	ページ
1. 対象プログラム概要	p.2
2. 出願資格	p.4
3. 選考スケジュール	p.7
4. 出願方法	p.8
5. 選考について	p.11
6. 留学期間について	p.12
7. 海外留学奨学金	p.12
8. 査証（ビザ）取得について	p.13
9. 留学中の単位について	p.13
10. 危機管理について	p.13

◆出願に際しての注意点◆

- ❑ プログラム候補者となった後は、原則として辞退することはできません。 正当な理由なく辞退した場合、それ以降の留学センター海外留学プログラム（短期プログラムを除く）への応募資格が失われます。
- ❑ プログラム候補者となった後においても、次のような場合は渡航直前や渡航後であっても、留学中止の勧告を行うことがあります。
 - 学業不振の場合
 - 書類提出の締め切りを守らない、必要な手続きを行わない場合
 - オリエンテーションへの出席状況が著しく悪い場合
 - 留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合

1. 対象プログラム概要

(1) プログラム名称

①ダブルディグリー・プログラム／Double Degree Programs (以下 DDP)

- 所定の要件を満たせば、卒業する際に早稲田大学の学位と留学先大学（北京大学・高麗大学校）所定の学位の両方取得できるプログラムです。留学先大学におけるダブルディグリー課程修了のためには、外国語に関する高度な読解力、理解力、会話力が求められます。プログラムによって、開始時期や期間が異なります。
- 学費は原則として早稲田大学に支払い、留学先大学の学費は免除されます。ただし、ダブルディグリー登録料（15 万円）が別途必要になります。

②副専攻プログラム／Minor-field Programs (以下 MP)

- 交換留学を基本とする留学プログラムです。北京大学と高麗大学校に、それぞれ 1 セメスターの期間留学します。順番や時期は問わず、両方の大学に留学するプログラムです。必ずしも連続で留学する必要はありません。
- 学費は原則として早稲田大学に支払い、留学先大学の学費は免除されます。

③インテンシブ・プログラム／Intensive Programs (以下 IP)

- 交換留学を基本とする留学プログラムです。北京大学あるいは高麗大学校のいずれか 1 つの大学に、1 セメスターの期間留学します（場合により 1 年間のプログラムも提供します）。
- 学費は原則として早稲田大学に支払い、留学先大学の学費は免除されます。

（※延長生で留学をする学生については、学費の取り扱いが上述とは異なります。延長生は所属学部事前に確認を行ってください。）

本学のキャンパス・アジアは、「多層的紛争解決・社会変革のためのグローバルリーダー共同育成プログラム」であり、このテーマに沿った履修を現地大学で行うことになります。原則全てのプログラム言語は英語ですが、北大 DDP のみ、中国語と英語両方で授業を受ける必要がありますので注意してください。主要な使用言語は中国語となります。

(2) 提供プログラム

中国の北京大学元培学院、韓国の高麗大学校政経大学と提携し、本プログラムを以下のとおり提供します。

PRG	留学先	出発時期	期間	募集見込み人数	備考
DDP	高麗	2020.2～	1.5 年	5 名	使用言語は原則全て英語。
DDP	北京	2020.9～	1 年	5 名	使用言語は主に中国語で、英語科目の履修も必要。
MP	高麗 & 北京	2020.2～/ 2020.9～	合計 1 年	10 名	北京大学に留学する前に、そのための審査を受ける必要があります。出願者には別途ご案内します。使用言語は原則全て英語。
MP	北京 & 高麗	2020.2～/ 2020.9～	合計 1 年	10 名	高麗大学校に留学する前に、そのための審査を受ける必要があります。出願者には別途ご案内します。使用言語は原則全て英語。
IP	高麗	2020.2～/ 2020.9～	半年/1 年	10 名	使用言語は原則全て英語。
IP	北京	2020.2～/ 2020.9～	半年/1 年	10 名	使用言語は原則全て英語。

出願に際しては、これらのプログラムの中から第一志望、第二志望を選択することになります。

(3) キャンパス・アジア修了要件

長期留学に加えて必要な科目を履修することで、キャンパス・アジアの修了証を得ることができます。

修了要件：

プログラム	早稲田大学	北京大学	高麗大学校
	合計 12 単位(早稲田大学あるいは留学先大学から取得) キャンパス・アジア科目(少なくとも 2 単位)	少なくとも 1 科目 (2 あるいは 3 単位)	少なくとも 1 科目 (2 あるいは 3 単位)
DDP	○	いずれか1大学○	
MP	○	○	○
IP	○	いずれか1大学○	

(「○」は、修了要件として該当する、の意味。)

(4) キャンパス・アジア科目 (北京大学・高麗大学校設置)

CAMPUS Asia プログラムを修了するためには、(3)の通り、留学先大学(北京大学、高麗大学校、またはその両方)にて最低 1 科目の CAMPUS Asia 科目を履修することが条件となります。対象となる科目は以下のとおりです。

北京大学	(1) Chinese Perspectives on International and Global Affairs (2) International Development Policy (3) Chinese Politics and Public Policy 等 (学期により変更となる場合があります。)
高麗大学校	Department of Economics 設置科目： Principles of Economics, Principles of Economics, Microeconomics, Macroeconomics, Statistics for Economists を除く英語科目全て
	Department of Political Science and International Relations 設置科目： (1) International Politics in Northeast Asia, (2) International Relations of East Asia, (3)East Asian Politics, (4)Southeast Asian Politics
	Department of Public Administration 設置科目： (1) Economic Analysis of Public Sector, (2) Policy Planning, (3) Urban Management And Policy, (4) Organization Theories
	Department of Statistics 設置科目： (1) Introduction to Probability Theory, (2)Mathematical Statistics, (3)Regression Analysis

※2019 年 8 月現在の情報であり予定です。最新情報は、ウェブサイトにて公開します。

2. 出願資格

①学籍：早稲田大学の学部の正規課程の学生であること。

②学年：

プログラム	北京大学への留学	高麗大学校への留学
ダブルディグリー・プログラム	出発時点で早大2セメスター以上修了	出発時点で早大3セメスター以上修了
副専攻プログラム	要件なし	要件なし
インテンシブ・プログラム	要件なし	要件なし

③言語：

英語：原則として、TOEFL iBT 70 以上（IELTS 5.5 以上）（また、TOEIC 664 点以上での出願も可とするが、審査は現地大学によるため注意）

中国語：北京大学 DDP 希望者については、英語に加え中国語検定試験新 HSK5 級 180 点以上

（※TOEFL/IELTS、HSK の有効期限は 2 年間ですので注意してください。2017 年 11 月 30 日以降に受験したものを提出してください。）

④国籍：

プログラム	北京大学への留学	高麗大学校への留学（予定）
ダブルディグリー・プログラム	中国国籍（台湾、香港、マカオ含む）保持者は応募不可	日本、中国（台湾、香港、マカオ含む）国籍保持者のみ応募可
副専攻プログラム	制限なし	制限なし （※但し、日本、中国籍（台湾、香港、マカオ含）でない場合、現地で奨学金等の特典を受給できない可能性があります。）
インテンシブ・プログラム	制限なし	制限なし （※但し、日本、中国籍（台湾、香港、マカオ含）でない場合、現地で奨学金等の特典を受給できない可能性があります。）

⑤GPA：

プログラム	北京大学への留学	高麗大学校への留学
ダブルディグリー・プログラム	要件なし	2.67 以上/4.0
副専攻プログラム	3.0 以上/4.0	2.2 以上/4.0
インテンシブ・プログラム	3.0 以上/4.0	2.2 以上/4.0

（留意事項）

- 学内選考で使用する GPA の計算式は以下の通りです。この計算式は留学センターが海外留学学内選考用に独自に定めたもので、**学部での算出方法とは異なります。**すなわち、単位修得状況の照会画面に表示される GPA の数値とは異なります。

$$\{ (4.0 \times A^+ \text{取得単位数}) + (3.5 \times A \text{取得単位数}) + (3.0 \times B \text{取得単位数}) + (2.0 \times C \text{取得単位数}) + (0 \times F, G, H \text{等単位数}) \}$$

総履修単位数（卒業算入科目として登録した単位数の合計）

※総履修単位数とは取得単位数とF、G等となった科目の単位数を合算したものをいう。

成績評価と成績表記の関係は以下の表を参照してください。

評価（素点）	学内選考で使用する成績表記
100～94	A ⁺ (4.0)
93～90	
89～87	
86～83	A (3.5)
82～80	
79～75	
74～70	B (3.0)
69～60	
59～50	
49～0	F [※]
	G [※]

【注意点】

- FとGの範囲およびHは各学部で異なります。
- PとNはGPA計算には含めません。

◆国際教養学部の学生の留意事項◆

- 国際教養学部（SP1学生）の卒業要件として必須である海外留学の条件は、以下のプログラムの場合に満たされます。
 - ①ダブルディグリー・プログラム
 - ②副専攻プログラム（ただし、2か国の留学を連続で行う場合に限る。また、早稲田・北京・高麗で開講するキャンパス・アジア指定科目を12単位以上取得することも必要となる。）
 - ③インテンシブ・プログラム（ただし、1年間の留学の場合に限る。）
- 国際教養学部の学生が留学を修了した直後の学期末にそのまま卒業することは原則としてできません。

- 転部した学生は新しい学籍番号を必ず留学センターに報告してください。
- 人間科学部eスクール（通信教育課程受講者）はカリキュラムの関係上、出願資格を有しません。

3. 選考スケジュール

日程	時間	内容・会場
9月11日(水) 正午 ～10月9日(水) 23:59	締切に注意	WEB出願登録 ・MyWaseda申請フォームにて申請。 ・最終日はアクセスが集中し、締め切り時間内に受け付けができず、出願ができないことがあります。前日までに希望プログラムを検討して、余裕をもって登録するようにしてください。 ・ 終了時間に注意 締切後の登録はいかなる理由があろうと受け付けません。
9月26日(木)	12:00 ～13:30	出願希望者対象説明会/座談会 会場 22号館8階会議室
10月7日(月)～ 10月9日(水)	提出受付: 10:00 ～17:00	出願必要書類提出 会場 22号館1階 Waseda Global Gate ・ 期限に注意 期限を過ぎての提出はいかなる理由があろうと受け付けませんので、余裕をもって早めに提出するようにしてください。 ・西早稲田・所沢キャンパスの学生は同じ期間中に所属の事務所でも提出を受け付けます。
10月10日(木)～ 10月15日(火)	後日連絡	面接試験 ・原則として出願者全員に対して面接を行います。留学センターより、面接の詳細については連絡します。 学部留学適性判断 ・所属事務所により、面接を行う場合等は連絡があります。内容は各所属学部によって異なります。
10月18日(金)	13:00～	学内選考結果発表 ・MyWaseda「お知らせ(個人宛・所属事務所から・重要なお知らせ)」にて
10月下旬～11月中旬	後日連絡	北京／高麗への出願 ・北京大学、高麗大学校へ出願する必要書類を留学センターへ提出していただきます。詳細は、合格者に通知します。
未定	後日連絡	留学プログラム候補者決定直後オリエンテーション ・必ず出席してください。(当日は出欠を確認します。)

4. 出願方法

(1) WEB 出願登録

出願するには、まず WEB 出願登録を行っていただきます。以下の URL から、出願者本人が WEB 出願登録を行ってください。

申請フォーム名：

「キャンパス・アジア長期留学 WEB 出願登録 / CAMPUS Asia Long-term Study Abroad Program 2019 Fall Recruitment」

<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=269423584>

【注意点】

- WEB 出願の完了および出願必要書類提出の両方を以って、正式な出願となります。WEB 出願登録だけでは正式な出願者とは見なしません。
- 入力した内容を変更したい場合は、入力内容を変更した後に「登録」ボタンをクリックしてください。一番新しく入力したものがデータとして登録されます。WEB 出願期間中は何度でも変更が可能です。入力期間経過後の変更はできませんので注意してください。また、必須回答項目につきましては、全項目を回答したうえで登録を行ってください。
- 入力に時間を要する場合は入力データの消失を防ぐため、15 分に 1 回を目安にデータ更新（「登録」）をするようにしてください。
- 申請内容確認のメールが登録後すぐに送信されます（5 分以内）。届いたメールは入力した項目の確認のため印刷し、内容に間違いがないか確認し、出願手続き完了時まで大切に保管しておいてください。メールの設定によっては、文字化けする場合がありますが、メールの受信日、受信者名、およびプログラムコードが確認できれば登録されたデータ上は問題ありませんのでご安心ください。メールが届かなかった場合は登録エラーですので、再度登録を行ってください。
- 入力内容・入力確認に関するお問い合わせについては応じられませんので 募集要項等をよく読み、ご自身で判断した上で入力してください。
- WEB 出願に際し入力された情報は、プログラム運営上、留学センターおよび所属事務所が出願学生やその保証人と連絡をとる必要がある場合にのみ利用されますが、その他の目的には利用されません。

入力が必要な以下の項目を事前に準備しておく、スムーズに出願登録手続きを行えます。

① 個人情報

- ローマ字（半角大文字）（原則：パスポートと同じ表記、ない場合は通称表記）による氏名、国籍、電話番号、携帯電話、メールアドレス、緊急連絡先氏名と電話番号。
- 留学先の大学によっては、日本国籍以外の国籍を所有する学生の留学を認めていない場合があります。二重国籍をお持ちの方は、必ず質問項目に記入してください。

② 志望プログラム

- 条件を満たしたうえで、最大で第 2 志望まで選択することができます。選択肢は以下となります。

プログラム	留学先	期間
DDP	高麗	1.5 年
DDP	北京	1 年
MP	高麗	合計 1 年
MP	北京	合計 1 年
IP	高麗	半年
IP	北京	半年
IP	高麗	1 年
IP	北京	1 年

③ **【英語】語学能力に関する設問**

- 公的試験の証明書を準備してください。
- 入力したスコアと同一の公的証明書を出願書類提出時に提出していただくことになります。

④ **【中国語】語学能力に関する設問**

- 公的試験の証明書を準備してください。
- 入力したスコアと同一の公的証明書を出願書類提出時に提出していただくことになります。

⑤ **記述課題**

- 英文で、制限字数内で記入してください。
- 記述課題は、留学先大学決定後に、必要に応じて先方に直接送付されることがあります。

◆**設問**◆

次の課題に対して、自分自身でよく考え、自らの言葉で記述しなさい。細かな文法的なミス等は、評価の対象とはしないので、必ず自分自身で書き上げること。

①**志望理由書**（英文 400-600 words）

キャンパス・アジアプログラムの志望理由および選択した留学プログラムを希望する理由を記述してください。 / Please describe the reason of your application for the CAMPUS Asia program and your choice of study abroad program(s).

②**スタディプラン**（英文 800-1000 words）

これまでの本学における学習を踏まえて、留学先でどのような学習をしたいと考えているのかを記述してください。 / Please describe your study plan during your stay, in relation with your studies at Waseda University.

③**キャリアプラン**（英文 400-600 words）

将来のキャリアプランを記述してください。また、そのキャリアプランにキャンパス・アジアへの参加がどのように貢献するかを記述してください。 / Please describe your career plan and how your studying abroad contributes to its realization.

⑥ **【共通】WEB 出願にあたっての同意**

以下の4点について同意が必要となります。

1. WEB 出願時の入力内容、出願必要書類に虚偽の記載はなく、虚偽の記載があった場合には何かしらのペナルティが課せられること。
2. WEB 出願および出願必要書類については印刷、コピーをし、自身の控えを取っていること。
3. WEB 出願締切後の志望プログラム、志望順位の変更はできないこと。
4. 海外留学プログラムの候補者として選抜された後は辞退しないこと。
5. 海外留学プログラム候補者として選抜された後は、留学予定大学の変更を申し出ないこと。
6. やむを得ない事情で、辞退を申し出る場合、辞退の手続きおよび可否の判断に関しては留学センターの指示に従うこと。

(2) 出願必要書類提出

出願手続は、WEB 出願登録を行い、出願必要書類の提出をもって完了し、正式な出願者として選考されます。必要書類を揃えた上で、定められた期間に提出してください。

- 西早稲田、所沢キャンパスの学生は所属事務所にて同じ期間中であれば提出可能です。
- 締切を過ぎての提出はいかなる理由があろうと受け付けませんので、日程に余裕をもって提出するようにしてください。
- 最終日は大変混み合い、提出受付までに最大 1 時間程かかることもあります。締め切り時間内に受け付けができず、出願ができないことがあります。余裕をもって提出するようにしてください。
- 志望するプログラムへの出願に際し必要となる書類を**番号順に揃えて**提出してください。提出書類の紙サイズは、可能な限り **A4 サイズ**でご用意ください。なお、一旦提出された書類の返却は行いません。また、提出前に、**自分用の控えとしてコピーを忘れずに取ってください。**

① **海外留学プログラム誓約書 3 部（原本 1 部とコピー 2 部）**

- 留学センターの WEB ページからダウンロードした所定の誓約書を使用し、必要事項を記入して提出してください。保証人の方の署名捺印も必要、日付も忘れずに記入してください。
- 海外留学プログラム誓約書は、学生本人および保証人の方両方の署名捺印が完了した後にコピーを取り、原本とともに提出してください。
- 外国籍の方で印鑑がない場合は、記名に加え署名が必要です（保証人欄含む）。

② **英文成績証明書（原本 1 部）**

- 英文成績証明書は自動証明書発行機から入手することができます。
<https://www.waseda.jp/navi/services/opentime-certificates.html>
- **国際教養学部**の学生は、**提出の必要はありません**。事務所経由で留学センターに提出されます。

③ **英語能力試験 公的試験証明書（原本 1 部）**

TOEFL iBT (Examinee Score Report) / IELTS (Test Report Form) など

- TOEFL のオリジナルスコアカード (Examinee Score Report) や IELTS の Test Report Form を提出してください。
- 出願の際、TOEFL/IELTS のスコアは **2017 年 11 月 30 日以降に受験したものを提出してください**。TOEFL/IELTS の**有効期限は 2 年間**であり、学内選考後留学先大学への出願の際、およびビザ申請などに必要となる書類が協定校から発行される前に有効期限が切れる場合は、**再受験が必要な場合もありますので注意してください**。その際、再受験結果が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない場合もあります。
- TOEFL-iBT および IELTS については、WEB 画面で確認できるスコア表のプリントアウトでも受け付けます。スコアや名前が切れないように気をつけてください。ただし、後日そのプリントアウトと同一のスコアカードを必ず提出してください。**最終的にオリジナルスコアカード/Test Report Form の提出がない場合は、出願そのものが無効となります。**
- TOEFL の Examinee Score Report は、オンラインでのテスト申込時に My Home Page のスコア通知設定 (Score Reporting Preference) ページで「オンライン上でのスコア確認及び郵送での通知」を選択しないと発行・送付されません。
- IELTS の Test Report Form は、受験日から 13 日目に発行され、受験者に郵送されます。その後 30 日間、無料で提出機関への郵送を設定できますが、**出願先の大学や留学センターへの直接送付はせず**、他の書類と合わせて提出してください。
- スコアカードは原則として返却しません。

④ **中国語能力検定試験の公的証明書／スコア（原本 1 部）※北京大 DDP のみ**

- HSK のオリジナルスコアカードを提出してください。
- 出願の際、HSK のスコアは **2017 年 11 月 30 日以降に受験したものを提出してください**。HSK の**有効期限は 2 年間**であり、学内選考後留学先大学への出願の際、およびビザ申請などに必要となる書類が協定校から発行される前に有効期限が切れる場合は、**再受験が必要な場合もありますので注意してください**。その際、再受験結果が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない場合もあります。

5. 選考について

(1) 早稲田大学内選考と留学先大学からの受入許可

この募集要項は、早稲田大学内での選考についてのものです。この学内選考を経て候補者に選ばれた方は、早稲田大学から推薦される学生として、留学先大学に応募する資格を得たことになります。

ただし、それは留学先大学からの受入許可を 100%保証するものではありません。実際に留学できるかどうかは、留学先大学の選考によって最終決定がなされますので注意してください。留学先大学への出願手続きならびに留学先大学での選考は 2019 年 11 月中旬～2020 年 1 月頃にかけて行われます。

また、候補者に選ばれた後においても学業不振・書類提出の締め切りを守らない場合・必要な手続きを行わない場合・オリエンテーションへの出席が著しく悪い場合など、留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合は、渡航直前や渡航後であっても、留学中止の勧告を行うことがあります。

(2) 選考方法

出願者の志望プログラムより、以下の選考要素を総合的に判断し、より総合力が高いと判断された学生から志望順位の高いプログラムの候補者に選出します。

- 学業成績 (GPA)
- 語学能力 (TOEFL などの語学試験のスコア)
- 記述課題
- 所属学部での留学適性判断
- 面接

(3) 学内選考結果発表の確認方法

今回の選考結果は MyWaseda の「お知らせ」にて発表します。以下の画面の通り、MyWaseda (<https://my.waseda.jp/login/login>) にログインし、中央にある「個人宛・所属事務所から・重要なお知らせ」に出願者の選考結果を通知いたします。



【注意点】

- 学内選考結果の表示期間は結果発表から 3 か月です。
- 一度通知を確認した通知は「お知らせ」欄には表示されなくなります。再度通知を確認したい場合

は、右側の「一覧へ…」のページに移動し、「検索（既読のお知らせ参照はこちら）」より「既読」の条件を指定し、検索してください。

（４）併願について

- 所属学部の間所間協定によるプログラムとの併願は認められません。
- ただし、留学センターの出願書類提出期限（10月9日（水））までに、その結果が判明する場合はこの限りではありません。間所間協定の結果が出た段階で、留学センターのプログラムは辞退する旨、留学センターに連絡をしてください。

6. 留学期間について

- プログラム期間の延長は原則として認められないため、留学期間終了後は必ず帰国し、所属学部にて所定の手続きを経る必要があります。
- 特別な事情を除いて、プログラムには全期間終了まで参加することが求められます。
- 自己都合により途中帰国した場合、ダブルディグリー登録料、早稲田大学学費、その他留学にかかわる費用は返金されません。

7. 海外留学奨学金

- 留学センターから案内する留学のための奨学金は全て給付型（返還不要）です。ただし、全員が受給できるとはかぎりませんので、出願する場合も留学の経費負担計画には含めないでください。
- 留学のための奨学金は、学内選考で留学候補者として選考された時点で応募可能となります（奨学金の応募はこの1度のみです）。特定の奨学金および志望順位を指定して応募することはできませんが、1度の応募で受給資格のある全ての学内奨学金に一括エントリーできます。
- 受給者発表および奨学金支給のタイミングは奨学金によって異なり、出発直前あるいは出発後になる可能性があります。奨学金の支給が帰国後になる可能性もあります。
- 提出書類（予定）：奨学金申請書、父母の課税・非課税証明書、自己推薦書
- 今回の募集において対象予定の奨学金は以下の通りです。奨学金の内容は予告なく変わる可能性があります。また、以下の要件は一部抜粋しているので、詳しくは奨学金募集要項を参照してください。

（１）日本学生支援機構海外留学支援制度 重点政策枠（協定派遣）

文部科学省の外郭団体である（独）日本学生支援機構の奨学金です。

対象	早稲田大学の留学プログラムで留学する学部生・大学院生のうち、日本国籍を有する学生および日本への永住が許可されている外国籍学生
奨学金	月額6～7万円 ※地域によって異なる
支給期間	10ヶ月以内
採用者数	未定

※キャンパス・アジアプログラムの特典として、航空券を支給する予定です。この航空券支給には、国籍の要件はありません。

8. 査証（ビザ）取得について

- 査証（ビザ）および滞在許可は渡航先国の目的において定められた入国や滞在に必要な書類の一部であり、各国の移民法に準じて定められています。
- 査証の取得に関する諸条件をはじめ、その手続き（申請）方法、必要書類（申請書等）や申請費用などにおいても全て渡航先国によって異なり、またその条件等は予告なく変更されます。
- 留学先ごとの査証取得の際、残高証明、翻訳証明、銀行口座通帳等の提出を必要とする国もあり、諸手続の際はそれらの書類を速やかに準備しなくてはなりません。留学を希望する国の大使館や関連ホームページで必ず最新の情報（必要書類・申請料・申請期間等）を得るようにしてください。
- 査証取得の手続きの責任は、全て申請者に委ねられていることをご理解ください。

9. 留学中の単位について

- 全てのプログラムにおいて、前提とされる科目（Pre-requisite）を履修していない場合や、履修人数の制限により、留学先大学において希望の学部での履修が認められない、もしくは受講を希望する科目に登録できないことがあります。
- 現地大学で取得した単位が早稲田大学の所属学部の単位として、自動的に認定されるわけではありません。学部における個別の審査を経て、認定されます。手続きの詳細は学部にてよく確認してください。
- 留学先大学での取得単位がどれだけ早稲田大学での単位として認定されるかについては、各所属学部の判断に委ねられています。標準修業年限（学部は4年）での卒業が保証されている訳ではありませんので、事前に所属学部にもよく相談して、誤解のないようにしてください。

10. 危機管理について

（1）早稲田大学義務付け海外旅行保険への加入

- 留学センターの留学プログラム（短期プログラム含む）に参加する学生は、本学の指定する海外旅行保険（東京海上日動火災の海外旅行保険）への加入が義務付けられており、加入しない状態での留学は認められていません。
- 本学指定の海外旅行保険は、一般的な保険料よりも安くなっています（12ヶ月で152,030円/2019年8月現在）。
- 留学先大学においても健康保険や医療保険への加入を求められる場合には、早稲田大学義務付け保険加入と併せて、必ず現地保険への加入が必要です。
- 精神的疾患、歯の治療費、また持病と見なされる場合（既往症）には早稲田大学が加入を義務付けている保険の補償対象外となります（その他の補償対象の有無は保険補償規定に準じます）。
- 本学義務付け保険の保険料は、前年度における事故損害件数や補償額により変動します。保険料のお支払いについては、留学手続き開始後にすみやかに指定の保険代理店口座へお支払いをいただく必要がありますので、あらかじめご了承ください。

（2）海外用携帯電話レンタルサービスへの加入

- 留学期間中の様々なリスクに対応するために、留学をする学生全員へ留学センターが包括契約をする海外用携帯電話レンタルサービスに必ず加入いただきます。

- 登録費用や毎月の基本料は原則として全て無料です。（選択したプランによる）
- お支払いいただくのは、使用した通話料、および通信料（ショートメール料金含む）のみとなります。ただし、通話料は国により異なるほか、インターネット利用による通信料は、国によって高額となる可能性がありますので注意してください。
- 加入手続きの際は、清算に必要なクレジットカードの登録が必要です。

以 上